

平成 21 年 5 月 7 日

記者各位殿

吉備線 L R T 化具体案について

先月の岡山市総合政策審議会の交通部会において、岡山市都市交通戦略検討会議における吉備線 L R T 化の具体案が提示されていないのは、検討が不十分との指摘があったとの報道がなされました。

RACDA は平成 7 年、岡山市の路面電車都心環状化を目的に、市民団体と岡山商工会議所が連携して設立された市民団体ですが、それ以来岡山市の公共の交通の充実にに関して活動を行ってきました。吉備線 L R T 化についても平成 11 年から岡山市に先行して関わってきましたので、この際、ご指摘の具体案のたたき台を提示させていただきます。

吉備線 L R T 化のポイント

- ① 吉備線 L R T 化は岡山市の交通改革の一貫である
- ② 吉備線 L R T 化のきっかけは三門高架事業の見直しである
- ③ 全国初の取り組みで、具体案提示には困難があるが、全国のモデルになる事業である
- ④ RACDA 試算では初期投資額は 1 5 7 億円である
- ⑤ 一部単線化などで、相当に事業費圧縮は可能である
- ⑥ 上下分離によって黒字化は可能である
- ⑦ 富山ライトレール並みの国費投入が可能なら、岡山市の負担はかなり軽減される
- ⑧ 事業主体は岡山市が中心として早急に決定すべきである
- ⑨ 住民合意に向けての岡山市の熱意、方法が市民協働をうたうには拙い
- ⑩ 吉備線 L R T 化を含めた交通改革は市長自らが先頭に立つべき政治課題である

なお詳細については、RACDA 瓦版 2009 年 5 月号、および付帯資料をご覧ください。
上記瓦版については、RACDA ホームページに掲載しています。

路面電車と都市の未来を考える会 (RACDA)

〒700 -0823 岡山市丸ノ内 1-1-15(禁酒会館内)

Tel.086-232-5502 Fax.086-232-5502

会長 岡将男 携帯 090-3743-4778

ホームページ http://wiki.livedoor.jp/racda_okayama/

メール racda_okayama@ybb.ne.jp

RACDA はこの秋「NPO 法人公共の交通ラクダ」となります。